小学校5年生国語科

紹介する

ものづくりで学校改善　ＰＲ動画を作ろう

関連するメディア創造力　A–３・C–３

岡本光司（金沢大学附属小学校）

■本時の目標

ものづくりを通してどのような問題が解決できたのか、コマ割りやテロップを使って相手に伝わるように映像で表現する力を高める。

■本時の概要

第５学年国語科「事実と感想、意見とを区別して、説得力のある提案をしよう（話す・聞く）」の単元での実践（全５時間）である。総合的な学習で、「ものづくりで学校改善」というテーマで、学校の安全性や快適性を高めるために、カーブミラーやベンチなど様々なものを作成した。その学習のまとめとして、**全校の児童に制作物の特徴や、それがあることでどんな改善ができたのかを、プロモーションする映像を作成する。**作成には、**動画編集アプリClipsを活用し、事実と感想、意見を区別しながら、コマ割りやテロップの表現を工夫する**ことで、伝えたいことが強調されるように工夫をしていく。

■準備物・環境

1人1台のタブレット端末、プロジェクター、Apple TV

■授業の展開

活動内容	指導上の留意点
1　自分が一番伝えたいことは何か考える	・動画を見る相手に伝えたい点を明確にし、動画編集をしながら常に意識させる
2　コマ割りとテロップ等のエフェクトを使って、Clipsで動画を編集する。	・まずは一度、細かな指示や使用エフェクトの制限をかけずに、好きな表現をさせる
3　動画をペアで見合い、見た人がどんな印象を受けるかを確認する	・互いに動画を見合い、どんな印象を受けたかを伝え合う ・１で設定した伝えたい点が相手にきちんと伝わっているかを確かめさせる
4　効果的なエフェクトを全体で考える	・プロの編集した動画を見て、効果的なエフェクトの使い方についてクラス全体で意見を出し合う
5　再度Clipsで動画を編集し、本時のふりかえりをする	・強調したい部分が明確になるよう、動画のエフェクトにメリハリをつけること、事実と意見を区別し、説得力のある内容を簡潔に伝えることを確かめ再編集する

小学校6年生英語

知って！私のこと！

紹介する

関連するメディア創造力　A–３・C–1

茗荷谷衣里奈（小松市立符津小学校）

■本時の目標

　これまでに習った英文（得意なこと、好きなもの、いつもしていること）を使って、自分のことについて表現することができる。

■本時の概要

　6年生は、これまで外国語で自分の好きなことや宝物、経験したことなどを学習してきた。**1月の中旬にアメリカから日本にやってくるALTの先生に自分たちのことを知ってもらうために、Clipsで自己紹介ムービーを作ることにした。**これまでに習った英文（I like~. I can ~.My treasure is~）などをつかって自己紹介をする。子どもたちは、**動画をとることで発音や速さなどに気をつけようとしている姿が見られた。**また、今までは、グループの友達や担任の先生に話すだけであったが、ALTという相手ができ、曖昧だった表現を確実しようとしていた。

■準備物・環境

　グループに1台のiPad、プロフィールカード

■授業の展開

活動内容	指導上の留意点
1　既習を確認し、プロフールカードを書く※	・どのようなことを紹介するか既習をもとに考える
2　グループで自己紹介の練習を行い、自己紹介の様子をClipsで撮影する	・ALTのことを意識し、発音や速さジェスチャーなどに気をつけながら撮影に取り組むように伝える
3　ALTと一緒に動画を視聴する	・視聴する時、友達の良いところを見つけるよに伝える

※写真あり

■授業写真

特別支援学級生活単元

紹介する

ありがとう校舎～思い出を残そう～

関連するメディア創造力　C－２，D－２

荒木弥生子（金沢市立中央小学校芳斎分校）

■本時の目標

校舎にまつわる自分の思い出を，映像を通して本校の友だちに伝えることができる

■本時の概要

来年度から，今使っている校舎は建て替え工事に入り、入学から学校生活を送ってきた校舎とはお別れである。児童は学習発表会で下級生や保護者に対して，スライド形式で校舎での思い出についてまとめ、発表しているが子どもたちの中に校舎への様々な思いが詰まっていることを感じた。また、**何よりも自分が体験したことや思い入れがある事柄については、表現がしやすい**こともわかった。そこで、**今度は本校（実践校は分校となり建物が異なる）の児童に自分の好きな教室を選び、その思い出を映像で伝えることとした。**本校児童とは建物は違うものの同じ学校の児童としてこれまで運動会などを通して一緒に活動をしてきた。来年度は暫定的に１年間一緒の建物で過ごすことになる。同じ学校の児童として、分校の校舎への思いを伝えることを通して自分の思いを表現する経験を積むこと、お互いのことを知る機会となることを願っている。

本時では、予めワークシートに紹介したい場所や内容を考えておいたものを参考に、2～3人のグループで動画を作成した。グループ分けをする時には各グループにiPadの操作が得意な児童が入るように留意した。

■準備物・環境

・紹介する内容を考えるためのワークシート　　・グループ1台のタブレット端末

■授業の展開

活動内容	指導上の留意点
1　前時を振り返り、本時の課題をつかむ 「校舎への思いを映像で表そう」	・前時までに表したい内容や撮る手順を具体的に確認しておき，スムースに撮影に入ることができるようにする
2　グループの友だちと一緒にClipsで映像を作成する	・それぞれの場所を巡回しながら各グループの撮影の進捗状況を確認し、困っている様子であれば、アドバイスをする
3　撮った映像をお互いに確認し合う	・撮影した映像をみる時に，本校の友だちに伝わるかという視点を持たせ、気がついたことを出し合うようにする
4　本時の振り返りを行う	・自分の伝えたいことを映像に表すことができたか等を振り返る時間を確保する

小学校　委員会活動

紹介する

先生クイズで盛り上げよう

関連するメディア創造力　A–３・D–1

茗荷谷衣里奈（小松市立符津小学校）

■本時の目標

見る相手意識して、協力して動画を作ることができる。

■本時の概要

放送委員会は、「学校を明るく元気にすること」を目標に委員会活動をしている。以前までは、お昼の放送は音声のみでしていたが、今年は、動画を使って何か番組ができないかを話し合った。**６年生を中心に番組の計画、依頼、インタビュー、Clipsでの撮影・編集を行った。**特に６年生は、委員会の時間にとどまらず、**休み時間も活用して主体的に活動することができた。**

周りの友達や先生に、番組を評価してもらうことで、自信に繋がり、多方面で活躍する姿が見られた。

■準備物・環境

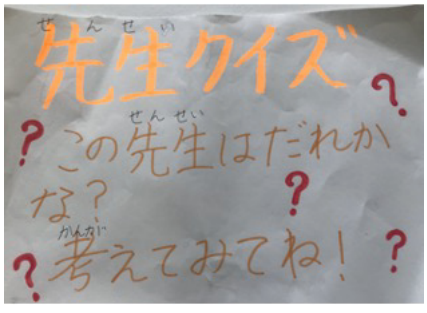
iPad

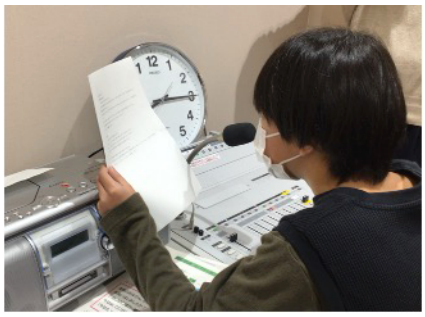
■授業の展開

活動内容	指導上の留意点
1　計画を立て、インタビュー内容を考える	・番組作成の目的を共有し、その内容にあった内容であるか考えさせる
2　インタビューの様子を動画で撮り、編集する※	・動画を撮る際、すぐに誰かわかると見る人は面白くないことなど見る人のことを伝える
3　お昼の放送で放映する※	・放送したあと、振り返りをして次の番組づくりに活かせるようにする

※写真あり

■授業写真





中学校１年生英語

英語でなんばSHOTね？

確認する

関連するメディア創造力　C–３・D–3

中村純一（佐賀龍谷学園龍谷中学校）

■本時の目標

現在進行形の感覚をClipsを使って動画でまとめることを通して理解する。

■本時の概要

中学１年生英語で学ぶ現在進行形。「～しています」というのは、受け取りようによっては、現在形にも現在進行形にも訳される。そこで、**現在進行形がどういった場面で使用されるのかを体を動かして、Clipsで動画としてまとめることにより、理解しようとする活動を取り入れた。**

佐賀弁で「なんばしよっとね？」がWhat are you doing now?にあたるので、活動名には撮影という意味のshotを加えてみた。また、**撮影後、他のクラスメイトの作品を見ることで、より様々な表現に触れることにつながると考え、校内ネットワークのTeamsを利用して、投稿することも行った。**

■準備物・環境

iPad、Apple TV、大型テレビ、1人1台のタブレット端末

■授業の展開

活動内容	指導上の留意点
1. 前時の現在進行形についての学習を振り返り、現在形と現在進行形の違いについて確認する	・「～しています」という言葉が今まさにしていることなのかどうかを考えることが必要であることを伝える
2. 相手が現在進行形を用いて応答するための疑問文を学ぶ	・What are you doing now?にあるdoが動詞の代わりをしていることを押さえる
3. ペアを組んで、問いかける英文の音声と、それに対し、ジェスチャーを伴って英語で応答している様子をiPadアプリケーションClipsで撮影する※	・見ている人を意識し、よく伝わる動作、声の大きさに気をつけ、相談・協力しながら、撮影に取り組むように伝える※
4. 撮影後はTeamsの１年生英語チャネルへ投稿する	・限られた時間内での活動のため、Clipsの動画サイズはスクウェアに指定する
5. お互いの作品を見て、それぞれフィードバックを返す	・素晴らしい点を見つけるように促し、読んで悲しくなるコメントをつけないように伝える
6. 本時の学習を振り返る	・今日の学習で学んだことを、気付いたことを学習ノートに書くように伝える

※写真あり

■授業写真